

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年6月 福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科 准教授 鈴木英明

【研究課題名】 血栓症分子マーカーとヒートショックプロテインの病態解析に関する研究

【研究期間】 2021年6月～2028年3月

【研究の意義・目的】

血栓症は世界中の主要な死因となり、心筋梗塞、脳卒中および肺塞栓症のほとんどの症例は、フィブリンおよび活性化血小板を含む血栓形成によって引き起こされます。血栓症は高齢化や生活習慣の欧米化に伴い、わが国においても近年増加傾向にあります。特に心筋梗塞、脳梗塞、肺血栓塞栓症のように生命に関わる血栓性疾患においては早期診断、早期治療が重要となることから血栓症の指標となる検査マーカーが必要とされています。

一方、ヒートショックプロテイン(HSP)は熱や代謝毒などの種々のストレス条件下におけるダメージから細胞を保護し、損傷の拡大を防ぐ役割を持っています。HSPは細胞の外に放出されると心筋肥大を引き起こすことや血栓数が増えることが報告されています。

私たちは、HSPが血小板凝集を増強し、さらに抗HSP72抗体はその凝集作用を抑える現象を掴みました。しかし、それらの血小板への作用のメカニズムと血中増加の意義は依然として不明のままです。

そこで、本研究は血栓症における生体内でのHSP72と抗HSP72抗体の出現意義を明らかにします。この研究が、ストレス条件下で血栓が形成されやすくなる原因究明の一助となれば、HSPおよび抗HSP抗体の作用をモニタリングすることで血栓形成の発症を予知し、さらに血栓形成の進行を遅らせ血栓形成に起因する疾患の予防に繋がる可能性があります。

【研究の対象となる方】

- ・2016年9月から2017年11月までに福島県立医科大学附属病院の検査部において凝固および線溶検査を実施した血栓症あるいは血栓症を疑う患者さんで、残余検体が凍結保存されている方が対象となります。

【研究の方法】

- ・上記対象者の保険診療において検査を行った後に余り保管されていた検体を用い、診療で未測定 of 凝固関連検査やHSP、抗HSP抗体測定を行います。
- ・年齢、性別、病名、他の検査結果、凝固関連検査の測定結果などの臨床情報を解析に使用させていただきます。
- ・血栓止血マーカー測定結果を解析し、病態との関連性を検討します。必要によっては血栓マーカーや血小板活性化マーカーを追加で測定することがあります。
- ・研究に際しましては、使用する血漿検体やデータは匿名化を行い、プライバシー保護に努めます。

【研究組織】

	(所属)	(職)	(氏名)
研究責任者	保健科学部臨床検査学科	准教授	鈴木 英明
研究分担者	臨床検査医学講座	主任教授	志村 浩己
		講師	小橋 友理江

保健科学部臨床検査学科	主任医療技師	金子 裕眠
	教授	小川 一英
	教授	北爪 しのぶ
検査部	講師	高橋 一人
	技師長	山寺 幸雄
大学院保健科学研究科	大学院生	井上 拓朗
大学院保健科学研究科	大学院生	大田原 遼人
大学院保健科学研究科	大学院生	児玉 憲星
大学院保健科学研究科	大学院生	古林 拓留
大学院保健科学研究科	大学院生	河野 杏華
大学院保健科学研究科	大学院生	松田 梨那
保健科学部臨床検査学科	学生	近藤 淳之介
保健科学部臨床検査学科	学生	村上 浩樹
保健科学部臨床検査学科	学生	矢澤 由羅
保健科学部臨床検査学科	学生	宮原 鈴
保健科学部臨床検査学科	学生	堀越 仁美
保健科学部臨床検査学科	学生	新田 ことみ
保健科学部臨床検査学科	学生	福田 香鈴

＜共同研究機関・研究責任者＞

北里大学	教授	石井 直仁
北里大学保健衛生専門学院	講師	小林 浩二
四日市看護医療大学	准教授	小菅 優子
富山県済生会富山病院	係長	田近 洋介

【他の機関等への試料等の提供について】

①試料・情報を提供する他の機関

北里大学	教授	石井 直仁
北里大学保健衛生専門学院	講師	小林 浩二
四日市看護医療大学	准教授	小菅 優子
富山県済生会富山病院	係長	田近 洋介

②提供する試料・情報の項目

他施設へは残余検体を提供せず、凝固検査、研究対象者基本情報、その他測定結果、HSP タンパクおよび抗 HSP 抗体の出現量検討結果および解析結果については、個人情報情報を削除し、研究用 ID を付与した形で提供します。

③提供方法（記録媒体、郵送等）

提供する情報は、記録媒体にパスワード付きで記録し本人限定受取郵便物にて郵送するか電子データシステムを用いてデータを登録し送信します。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1
 公立大学法人福島県立医科大学保健科学学部臨床検査学科 担当 鈴木英明
 電話:024-581-5578
 E-mail:hideaki@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方

に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合があります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学保健科学臨床検査学科 担当 鈴木英明

電話:024-581-5578

E-mail:hideaki@fmu.ac.jp